

令和5年度第2回土庄町入札契約監視委員会の結果について

1 開催日時 令和5年12月11日（月）午前9時20分から

2 開催場所 土庄町役場 3階 防災対策室

3 出席者 委員3名

(1) 委員（五十音順）

委員 白川 尊大 （公認会計士）

委員 徳田 陽一 （弁護士）

委員長 渡邊 誠 （香川大学大学院 特命教授）

(2) 土庄町

副町長、総務課長、健康増進課長、住民環境課長、建設課長、農林水産課長、教育総務課長、生涯学習課長、会計課長、建設課長補佐、生涯学習課長補佐、住民環境課係長、会計課副主幹（事務局担当）

4 会議の概要

(1) 委員長の職務を代理する委員の指名

委員長に事故があるときに、その職務を代理する委員は白川委員に決定した。

(2) 指名停止業者の報告

令和5年度中に指名停止期間が終了する者、新たに指名停止措置を行った者について報告を受けた。

（令和5年12月5日時点）

(3) 令和5年度上半期中の入札契約について報告

令和5年度上半期中に開札を行った工事及び建設コンサルタント業務などの発注状況について報告を受けた。

	一般競争入札	指名競争入札	随意契約
工事	14件	18件	6件
建設コンサルタント業務	6件	11件	0件

令和5年度上半期中に契約を行った物品の購入及び役務の提供の発注状況について報告を受けた。

	競争入札、見積合わせ
物品の購入	4件
役務の提供	14件

(4) 令和4年度以前の入札契約について報告

令和4年度中に契約を行った物品の購入及び役務の提供の発注状況について報告を受けた。

	競争入札、見積合わせ
物品の購入	13件
役務の提供	16件

令和3年度以前に開札を行った工事及び建設コンサルタント業務などの発注状況について報告を受けた。

令和3年度	一般競争入札	指名競争入札	随意契約
工事	2件	59件	6件
建設コンサルタント業務	0件	27件	4件

令和2年度	一般競争入札	指名競争入札	随意契約
工事	3件	67件	8件
建設コンサルタント業務	0件	29件	3件

(5) 審議（抽出事案）

(3)、(4) で報告を受けた案件のうち、委員会があらかじめ抽出した事案について審議を行った。

抽出事案の明細

1・予定価格（最低制限価格）と同額または僅差であるもの 落札率が高いもの		19件
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 行者原住宅建替事業実施設計業務委託 ・大鐸こども園建設工事実施設計業務委託 ・土庄町宅地耐震化推進事業（大規模盛土造成地変動予測調査）業務委託 ・土庄町雨水内水浸水想定区域図作成業務委託 ・唐櫃漁港海岸基本設計業務委託 ・土庄町御影浄苑基幹的設備改良工事に伴う施工監理業務委託 ・土庄第二体育館トイレ建設工事実施設計業務委託 ・旧中央図書館解体工事監理業務委託 ・第9期土庄町高齢者保健福祉計画及び土庄町介護保険事業計画策定業務委託 	
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度特別調整交付金（結核・精神）申請支援サービス委託 ・プロモーション映像制作業務委託 	
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・四海こども園建設工事 ・見目漁港船揚場改良工事（2工区） ・鞍掛線 道路改良工事 ・土庄町御影浄苑長寿命化総合計画策定業務委託 	
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土庄町地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型設備等導入推進事業太陽光設備設置工事 ・鞍掛線 道路改良工事 ・令和2年度 御影浄苑精密機能検査業務委託 ・令和2年度 御影浄苑外壁整備計画業務委託 	
2・応札者が1者であるもの		14件
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・（社会資本整備総合交付金）町道沖之島線道路整備工事（基礎工）（第9工区） ・新開川整備工事（3工区） ・土庄町御影浄苑基幹的設備改良工事 ・土庄町御影浄苑基幹的設備改良工事に伴う施工監理業務委託 ・ワイヤーメッシュ等物品購入 ・令和5年度 土庄港ターミナルビル・土庄港港務所及び周辺清掃業務 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・第3期土庄町健康増進計画策定支援業務
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土庄町ノートパソコン(コンバーチブル型 2in1 タブレット PC)購入業務 ・軽中量棚 (ボルトレス) 購入業務 ・令和4年度 土庄港ターミナルビル・土庄港港務所及び周辺清掃業務 ・土庄町 LGWAN 接続無線 LAN 導入業務 ・令和4年度特別調整交付金 (結核・精神) 申請支援サービス委託
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土庄町庁舎建設事業 車庫棟建設、診療所棟改修工事 ・土庄町庁舎建設事業 車庫棟建設、診療所棟改修工事 (工区③)
3・その他のもの 30件	
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・旧土庄高校跡地整備事業 造成工事 (第2工区) ・旧土庄高校跡地整備事業 造成工事 (第3工区) ・旧土庄高校跡地整備事業 造成工事 (第4工区) ・鹿島漁港護岸改良工事 ・四海漁港護岸改良工事 ・見目漁港物揚場整備工事 ・梅ヶ谷川整備工事 ・肥土山小馬越笠ヶ滝線局部改良工事 ・小瀬地区生活排水施設整備工事 ・琴塚・岡条線局部改良工事 ・東港線局部改良工事 ・大谷ポンプ場幹線整備工事 (仮設工) ・町道沖之島線局部改良工事 (橋梁下部工) (第2工区) ・町道沖之島線局部改良工事 (橋梁下部工) (第5工区) ・町道沖之島線局部改良工事 (橋梁下部工) (第6工区) ・町道沖之島線局部改良工事 (橋梁下部工) (第7工区) ・第3期土庄町健康増進計画策定支援業務 ・第4期土庄町障害者計画、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画策定業務委託 ・第9期土庄町高齢者保健福祉計画及び土庄町介護保険事業計画策定業務委託
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土庄町ノートパソコン(コンバーチブル型 2in1 タブレット PC)購入業務 ・土庄町ノートパソコン購入業務 ・土庄町職員用ノートパソコン購入 ・土庄町 Web 会議用ディスプレイ等購入 ・令和4年度 香川県森林整備促進事業 (町有林 保育間伐ⅡB) ・令和4年度 香川県森林整備促進事業 (分収林2林班 保育間伐ⅡB)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 大部住宅建替事業公園・駐車場工事②工区 ・令和2年度 大木戸住宅 T-3 棟住戸改善電気設備工事 ・社会資本整備総合交付金事業 宮の下ポンプ場電気設備改築工事 ・令和2年度児童館エアコン設置工事 ・土庄町庁舎建設事業 浄化槽改修工事（工区②）
-------	--

抽出事案についての質疑応答の状況（要旨）

質問・意見	回答
1・予定価格（最低制限価格）と同額または僅差であるもの	19件
<ul style="list-style-type: none"> ・最低制限価格と落札金額が同額または僅差であった理由をどのように考えているか ・令和3年度以前において、最低制限価格と同額で落札したことを捜査機関に報告しているか。 ・警察だけではなく、公正取引委員会にも報告すべきであったと思われる。 ・役務の提供において予定価格の決定方法はどのように行っているか。 ・役務の提供において予定価格と同額で落札している案件が見られるが、予定価格積算時の参考見積を1者からしか徴していないことが問題であると思われる。予定価格を決定するための参考見積は必ず数社から徴するように改善すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度以降、最低制限価格は中央公契連モデルにより算出された額に町独自のランダム計数を乗じて決定している。ランダム計数は入札締め切り後に決定するため、入札時には最低制限価格は確定していない仕組みであるので、入札参加業者が積算した結果によるものだと考えている。 令和3年度以前は、入札前に最低制限価格を決定していたが、談合情報等がなかったため、契約を締結している。 ・談合情報がない案件については、報告をしていなかったが、官製談合事件の捜査の際、警察に情報提供を行っている。 ・予定価格積算時の参考見積を1者または数社に依頼している。
2・応札者が1者であるもの	14件
<ul style="list-style-type: none"> ・応札者が1者であった理由をどのように考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札時には複数社が入札参加資格を有していることを確認している。手持ちの工事や業務の都合や、従業員が不足している等の理由により応札しなかったのではないかと考えられる。

3・その他のもの	30件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者なしの不調案件のその後の処理についてどのようにしたか。 ・ 最低制限価格が設定されていない案件があるが、どういう理由によるものか。 ・ 品質確保のためには、低価格の工事、物品購入や役務の提供についても最低制限価格等のダンピング対策が必要と思われるので研究して欲しい。 ・ 入札参加資格を町内に限定する必要性と設定金額方法を教えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指名業者を変えて再度入札した。 ・ 工事の設計金額で250万円以下のもの、物品購入や役務の提供については最低制限価格を設定していない。 ・ 機械器具の購入では、従来から町内事業者の育成のために町内業者に限定していた。また、購入後に不具合が発生した際に駆けつけて対応できる町内業者が好ましいと判断している。金額の設定は必要なスペックを提示した見積もりを参考としている。

(6) 上記以外の委員の意見等

- ・ 予定価格の事前公表について、官製談合を防ぎ職員を守るためであるという実情は分かったが、一挙にするのは難しいかも知れないが別の手立てで職員を守る方法を考え、事前公表をやめるように取り組むべきである。
- ・ 随意契約について、入札を回避するために恣意的に分割する等がないよう、定期監査などで監査委員に案件をチェックしてもらおう方策等を検討していただきたい。
- ・ 工事の指名競争入札におけるランクについて、現状の運用は大規模事業者を優遇する仕組みになっているので、中小企業の受注機会を確保するために、少額の案件でAランクを指名するのは避けるべきである。また、Cランクが少ないので、今後はA・Bの2ランクにし運用をすべきである。

(7) その他

次回の会議の予定 令和6年度